

ふれあ

「クリスマスプレゼントは何をお願いしたの？」クリスマスを前に年長クラスの子ども達に尋ねてみました。「ゲームソフト」「零式の腕時計」「剣」「お人形」「ドールハウス」等々。各ご家庭のサンタクロースは、大変だなと我が家の昔を思い出しました。同時に少し残念な思いもしました。答えてくれた十数名の中、身体を使って思い切り遊ぶ用具や、家族や友達と一緒に遊ぶための玩具の話をした子どもはいませんでした。元々子どもというものはじっとしていません。動き回っているのが本来の姿だと思ふのですが、文部科学省が行っている「体力・運動能力調査」

によると、子どもの能力は、三十年前よりも低下傾向にあるとのこと。これは、「現在の子ども」の能力結果は、その親世代の「子ども時代」の結果と比較すると下回っているという事です。考えられる原因の一つは、社会が、スポーツや外遊びよりも学力を重視する傾向にある、体を動かす機会や時間が減ってしまったことが挙げられます。

また、雑誌で、子どもの「脳」の発達と「からだ」の発達の関係性について書かれていたのを読んだことがあります。その中に、脳の発達＝知的発達＝「お利口な脳」と思いますが、その他に「からだの脳」と「こころの脳」の発達が不可欠だとありました。特に「からだの脳」は子どもの全ての発達の土台であるが、今の時代、この発達の順序やバランスの乱れが、問題だとも書かれていました。私達



保育士に何ができるのでしょうか。認可保育園には運動場があります。（屋上や隣接の公園なども含まれます）各園の運動場は児童福祉法に基づき、厚生労働省が定めている児童福祉施設最低基準に従って整備されているものです。運動遊具も専門の業者による定期点検や日常の自主点検を行い、安全なものが揃っています。この整備された運動場で、子ども達は保育士に見守られながら、日々、散策活動をしたり、友達とかけっこや好きな遊びを楽しみながら、伸び伸びと全身を使って遊んでいます。様々な遊びを通して自然に「からだの脳」の成長が刺激され発達をしているのです。さらに、零歳児から五歳児までの子どもが一緒に生活している保育園では、日常の中で異年齢児とのかかわりがあります。室内でふれあ



ちまた

先日、小学校のあいさつ運動に参加しました。小学生が近所の公園へ集合しているのを見ながら小学校へ行きました。七時四十五分頃から班長が最前列でグループになり、各地区から登校して来ました。卒園児も含まれており、「にっこ」とする子や「うっむいて通りすぎる子」等々、なぜか元気がよく「おはようございます」と言える子が少なく「保育園児の時は元気よくあいさつ出来ていたのに」と少々考えさせられました。そんな事を思っているとずっと前の事を思い出しました。それは私が息子二人を自転車の前と後ろに乗せて買い物に行っていた頃、途中、顔見知りの人に会い「おはようございます」「こんにちは」「等とあいさつをしていたら、二人の息子たちも同じようにあいつをしていたのですが、次第にすれ違う人に誰かなくあいさつをして戸惑った事がありました。朝、保育園の門の前でお迎えしても最近はいさつが出来ない親子が多くなったように思われます。「親の後ろ姿を見て育つ」と昔から言われていますが、あいさつひとつにしても大人から積極的にしていると、子どもにも自然にその意識が芽生えるのではないかと思います。最近、子どもを虐待して死に至らすニュースを耳にします。が、我々保育園関係者は、安心して子育てが出来、育てる喜びが感じられるよう、また、謙虚な気持ちを持て、笑顔で迎え、未来に向けて育てていきたいと思っています。



公益社団法人 倉敷市民間保育所協議会
副会長 山中 富士子

からだの脳とこころの脳 子どもの体の発達と環境

副会長 山中 富士子



笹沖保育園
大西 吉三先生

待機児童の解消に伴い、笹沖地区に、10月1日より新築開園いたしました笹沖保育園の園長に就任しました。整った保育環境の中で、挨拶のできる子、名前を呼ばれたら返事ができる子、人のお話が聞ける子、何事も最後まで一生懸命頑張れる子を保育目標に、子どもも保護者も職員も共に育つ園作りをしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



帯江保育園
木村 直明先生

この度、平成26年11月1日より、園長に就任いたしました。長い歴史ある帯江保育園の雰囲気大切に引き継ぎながら、日々の業務に勤めてまいりたいと思います。また、平成27年度より適応となる新制度へは、皆様のニーズにお応えできるよう努力してまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。



ひまわり乳児保育園
武本 由子先生

0歳児から2歳児までの子どもたちが、初めて保護者のもとを離れ生活することを体験する乳児保育園です。11月に開園した真新しい園舎に子どもたちの声が響いている毎日にホッとする思いです。一人ひとりが生活習慣をしっかり身につけてほしいと願って、日々保育に努力してまいります。どうぞよろしくお願い致します。



みらい保育園
赤澤 邦子先生

地域の皆様、近隣園の園長先生方、そして、市役所の方々のご支援を頂きまして、ゼロからの出発で、11月1日に開園することができました。家庭的な雰囲気の中で、ほっとできるような保育園を目指して、職員一同、力を合わせて、頑張っていきたいと思っております。今後共、ご指導の程よろしくお願い致します。



予防接種の目的

1. 個人防衛…自分が病気にかからないため。
2. 社会防衛…周りの人にうつさないように、地域でその病気が流行することがないようにするため。

予防接種で免疫を付ける

こどもの定期予防接種

種 類	対 象 年 齢		標準的な接種年齢		接種回数	標準的な受け方・その他	
Hib	初回接種 生後2か月～5歳未満		生後2か月～7か月未満 で接種開始		3回	20日～56日間隔 (生後12か月未満で完了)	
	追加接種 生後2か月～5歳未満				1回	初回接種(3回)終了後 7～13か月の間に接種	
小児用 肺炎球菌	初回接種 生後2か月～5歳未満		生後2か月～7か月未満 で接種開始		3回	27日以上の間隔 (生後12か月未満で完了)	
	追加接種 生後2か月～5歳未満		生後12か月～15か月		1回	初回接種(3回)終了後60日以上あける (生後12か月以降に)	
四種混合 (ジフテリア 百日せき 破傷風 ポリオ)	初回接種 生後3か月～90か月未満		生後3か月～12か月		3回	20～56日間隔	
	追加接種 ※1 生後3か月～90か月未満		初回接種終了後 12か月～18か月あける		1回	※1 初回接種(3回)終了後6か月以上あける	
BCG (結核)	1歳未満		生後5か月～8か月未満		1回		
麻しん (はしか) 風しん (三日はしか)	1期	生後12か月～ 24か月未満	生後12か月～15か月		1回		
	2期	平成27年度対象者 平成21年4月2日～平成22年4月1日生まれ			1回		
水 痘 (みずぼうそう)	初回接種 生後12か月～36か月未満		生後12か月～15か月		1回		
	追加接種 ※2 生後12か月～36か月未満		初回接種終了後 6か月～12か月あける		1回	※2 初回接種終了後3か月以上あける	
日本脳炎	1期	初回接種 生後6か月～ 90か月未満	平成7年4月2日～ 平成19年4月1日 に生まれた人は、対 象年齢を過ぎても 不足分を接種でき ます	3歳	2回	6日～28日間隔	4月～8月が望ましい
		4歳		1回	※3 初回接種(2回)終了後おおむね 1年あける		
	2期	9歳～13歳未満		9歳	1回		

* 予防接種は法令等で変更になることがあります。予防接種の最新の情報は、市区町村役場の予防接種担当窓口にお問合わせください。また、予防接種については、かかりつけの小児科医とよく相談してください。

ご不明な点はお問合わせください 倉敷市保健所 保健課感染症係 TEL 434-9810

★ 集団生活をおくる保育園では、予防接種で免疫を付けておくことが「自分のため」「みんなのため」に大切です。★

～先生や友だちと一緒にだからできるよ～



きちゃんとかたづけ！

次の人のために

布製の片付けもできるよ！

朝		昼		夕	
登園	おやつ (0・1・2歳児)	あそび	昼食	おひるね	おやつ
					
					あそび
					
					降園

外から戻ったらガラガラうがい